

ミュージアムコンサート

「ピアノとコントラバスの楽しいおしゃべり♪」

Contrabass/Toshinobu Sakakibara × Piano/Sachiko Sakakibara

三岸節子コレクション展「花より花らしく」にちなみ、花や春などに関連した楽曲を演奏します。  
ピアノ、コントラバスにまつわる楽しいお話も交えた、どなたでもお気軽にお聴きいただけるコンサートです。

令和6年3月24日(日) 14:00~15:00(開場13:30)

定員：70名(先着、全席自由)

参加費：一般1,000円、高大生500円(当日のコレクション展観覧料を含む)、  
(当日払い) 小中学生200円 ※未就学児の方は膝上鑑賞のみ(無料)で、大人1名につき1名までです。

演奏曲：花は咲く(菅野よう子)

島唄(宮沢和史)

ユーモレスク(A.ドヴォジャーク)

リベルタンゴ(A.ピアソラ)、他

申込み：令和6年1月11日(木)午前9時から3月22日(金)午後5時までに  
当館WEBサイトからオンライン申込み。または令和6年1月11日(木)  
午前9時から3月24日(日)午後1時までに当館窓口にて申込み。



ホームページ <http://www.sakakibaramusic.com>



榎原利修 コントラバス

セントラル愛知交響楽団コントラバス奏者・楽団長。ブラジャーク弦楽四重奏団、チェコ・フィル元コンサートマスターのフランチェスク・ホスト氏(チェコ)といったチェコの演奏家との共演の他、アコーディオン奏者アンジェロ・アクリーニ二氏主宰のトリオ、ベース奏者・鳥越啓介氏とのデュオコンサートなどジャンルを超えたアーティストとの共演多数。ソリストとして2014年セントラル愛知交響楽団第131回定期演奏会でヴァンハルのコントラバス協奏曲を共演など多数。『コントラバスの魅力』(2008年)、『モティヴィ』(2013年)の2枚のソロCDをリリース。これまでに中博昭、イジー・ヴァレンタ、ライナー・ツェッパリツの各氏に師事。

名古屋芸術大学芸術学部、愛知県立明和高等学校音楽科、  
同明高等学校音楽科、非常勤講師。あいさい音楽祭実行委員。



榎原祐子 ピアノ

国立音楽大学卒業、岡山大学大学院修了、ブラハ芸術アカデミー研究科修了。中屋柚生子、田村安佐子、イェルク・デーモス、ヤン・バネンカの各氏に師事。チェコの弦楽四重奏団ブラジャークカルテットとレコーディングおよびコンサートのパートナーとして各地で共演を重ねるなど国内外で活躍、ディアパソンドール室内楽部門1998年年間最優秀賞など受賞。マーラーの作品をおさめたCDは、2010年公開の映画「シャッターアイランド」(レオナルド・ディカプリオ主演、マーティン・スコセッシ監督)のサウンドトラックに採用され、映画を象徴するシーンの挿入曲になっている。

ブラハ市立音楽学校、愛知県立芸術大学講師を経て現在名古屋音楽大学講師、あいさい音楽祭実行委員、  
日本・チェコ楽友協会代表。



コレクション展(常設展)

「花より花らしく」

令和6年1月11日(木)~4月14日(日)

三岸節子は花を愛し、自ら育て、生涯にわたり描き続けました。画業初期には、花は静物画のモチーフのひとつとして描かれ、やがて作家を代表する主題へと昇華されていきました。70年以上の画業の中で描き続けられた花の作品の変遷を、ヨーロッパの風景画とともに紹介します。

(さいたさいたさくらがさいた)1998年 ©MIGISHI

関連イベント

学芸員によるガイドツアー

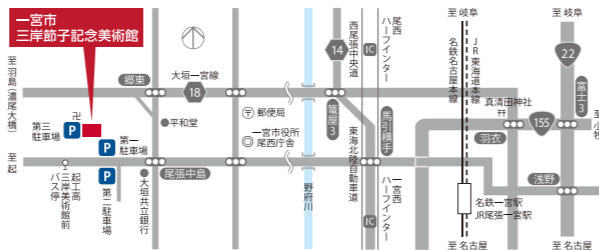
日時：1月11日(木)、2月8日(木)、3月14日(木)、4月11日(木) 各日14:00~  
参加費：無料(要観覧券)  
申込み：不要(当日直接会場)

開館時間：9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日：毎週月曜日(2/12(月祝)は開館)、2/13(火)、3/21(木)

観覧料：一般320円、高大生210円、中学生以下無料

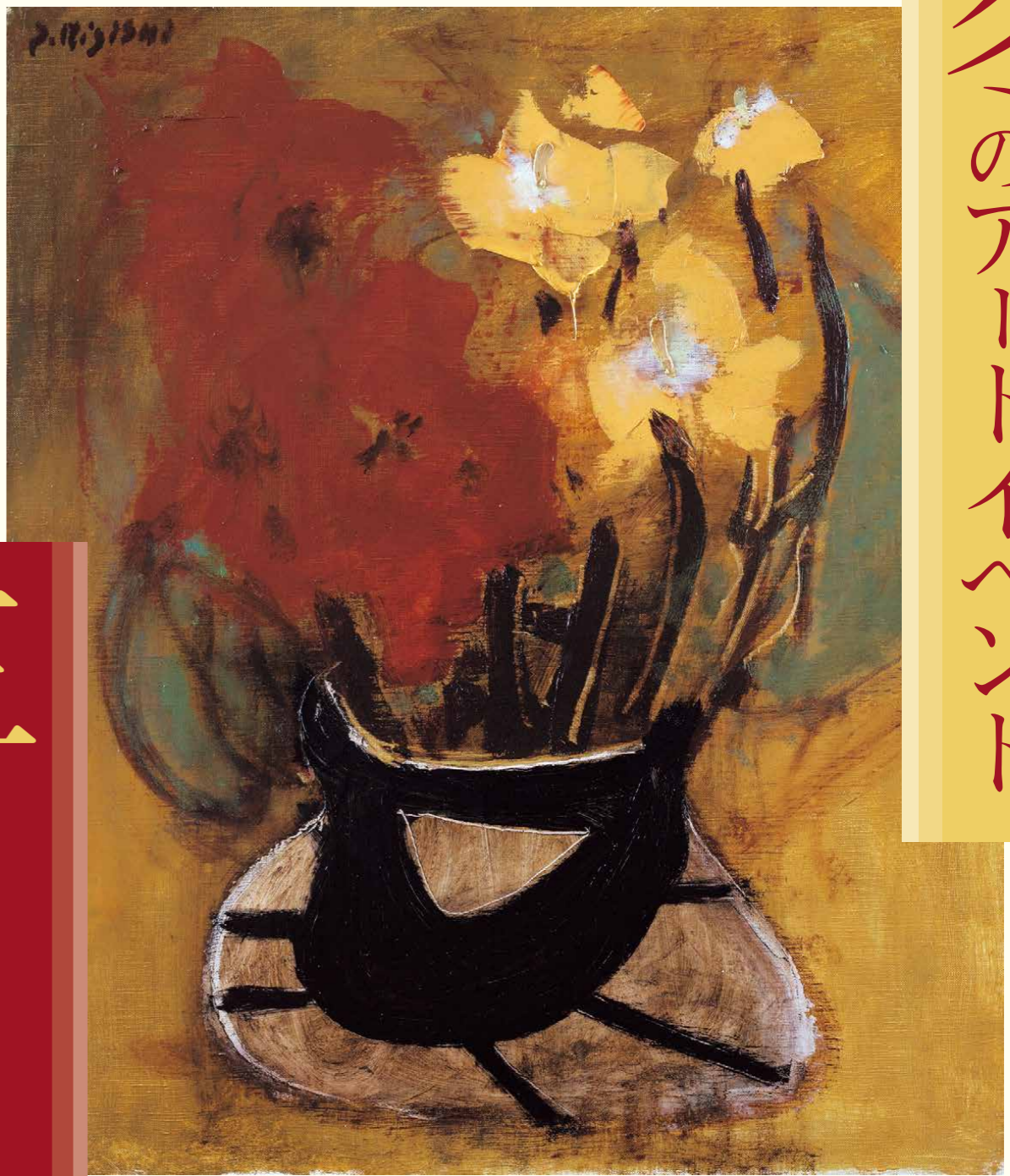
※一宮市内在住の満65歳以上で住所・年齢の確認できる公的機関発行の証明書等を提示された方、および身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳(ミライロID可)を所持の方(付添人一人を含む)は無料  
※20名以上の団体は2割引



一宮市三岸節子記念美術館  
〒494-0007 愛知県一宮市小信中島字郷南3147-1  
<https://s-migishi.com>  
@s.migishi.museum @s.migishi.museum @s\_migishi\_muse

[交通案内/公共交通機関をご利用の場合] 名古屋駅から電車とバスで約40分  
●JR東海道本線(名古屋駅⑤⑥番)にて「尾張一宮駅」下車、または名鉄名古屋本線にて「名鉄一宮駅」下車(JR新快速・名鉄特急で10~15分)、一宮駅西口の名鉄バスターミナル②番のりばから「起(おこし)」行きで約15分、「起工高・三岸美術館前」バス下車、徒歩1分。[バスは1時間に3本運行] ●岐阜羽島駅(東海道新幹線)からタクシーで約20分

三岸節子コレクション展



三岸節子《花》(部分)1952年 ©MIGISHI

「花より花らしく」

令和6年1月11日(木)~4月14日(日)

開館時間：9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日：毎週月曜日(2/12<月祝>は開館)・2/13(火)・3/21(木)

- ・せつこっこクラブ
- ・美術の学校
- ・ミュージアムコンサート
- ・コレクション展ガイドツアー

一宮市三岸節子記念美術館  
〒494-0007 愛知県一宮市小信中島字郷南3147-1  
Tel:0586-63-2892 Fax:0586-63-2893



冬の  
の  
ア  
ー  
ト  
イ  
ベ  
ン  
ト

ワイヤーキャット  
“ベル”が再登場!

※3月下旬までの展示となります。

はじめに  
制作：水谷一子氏



撮影：山口幸一氏

## せつこっこクラブ1月 おばけのマールの 凧づくり

令和6年1月21日(日)14:00~15:30

さっぽろからやってきた「おばけのマール」はみんなの人気者！  
なかいれい先生描き下ろしイラストのオリジナル和凧を作ります。

講師：澤木 寛氏(日本凧の会尾張一宮支部)  
対象：小・中学生(保護者同伴、保護者1人につきお子様3人まで)  
定員：20人(抽選)  
参加費：1人500円(材料費)  
申込み：12月24日(日)午前9時から令和6年1月15日(月)午後5時までに  
当館WEBサイトからオンライン申込み。  
または、はがきに郵便番号・住所・参加者名(ふりがな)・年齢・学年・保護者名・  
電話番号を記入し「凧づくり」と明記の上、郵送(1月15日必着)。



## せつこっこクラブ2月 赤ちゃん&こどもアート鑑賞会

令和6年2月25日(日)

①9:30~10:30 ②11:00~12:00 ③13:00~14:00

赤ちゃんから小さなお子さんとお母さん、お父さんたちのためのギャラリー  
ツアーです。小さな子どもたちと絵を見る専門家の講師をお招きして、三岸節  
子コレクション展(常設展)「花より花らしく」を親子でいっしょに鑑賞します。

講師：富田 めぐみ氏(NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事)  
対象：0歳~小学生のお子様とその保護者(保護者1人につきお子様2人まで)  
定員：各回5組10名程度  
参加費：無料(保護者の方は観覧料320円が必要)  
申込み：12月20日(水)午前9時から令和6年2月8日(木)  
午後5時までに当館WEBサイトからオンライン  
申込み。  
または、はがきに郵便番号・住所・参加者名  
(ふりがな)・年齢(乳幼児は月齢も)・学年・  
保護者名・電話番号・参加可能な回(第3希  
望まで)を記入し「こどもアート鑑賞会」と明記  
の上、郵送(2月8日必着)。



〈プロフィール〉  
1992年、東京女子大学文理学部心理学  
科卒。0歳~12歳と家族のための「ア  
ートケアひろば」でアートによる子育てサ  
ポートを実践。2012年「0歳からの鑑賞  
会」開始。保育園・幼稚園・学校での講  
座、保育士・学芸員研修、展覧会の企画  
構成、鑑賞ガイドや動画制作など各地美  
術館の活動に協力している。

## 美術の学校 実技講座「かんたん金継ぎ体験」

令和6年1月28日(日)・2月4日(日)・2月18日(日) (全3回)14:00~16:00

新漆を使って陶磁器の割れた部分を修復する簡単な「金継ぎ」の体験をします。

講師：浅井 啓介氏(漆芸家・日展会員)  
対象：15歳以上(中学生を除く)で3回すべて出席できる方  
定員：15名(抽選)  
参加費：3,300円(材料費)  
申込み：12月24日(日)午前9時から令和6年1月15日(月)午後5時までに  
当館のWEBサイトからオンライン申込み。  
または、はがきに郵便番号・住所・参加者名(ふりがな)・年齢・  
電話番号を記入し「金継ぎ体験」と明記の上、郵送(1月15日必着)。



## 美術の学校 座学講座「世界で活躍した女性画家」

14:00~15:30 (13:30開場) 聴講無料 先着60名(当日13:00より整理券配付)

※整理券はお1人につき1枚。

当館では、皆さんにより美術に親しんでいただくため、「美術の学校」を開催しております。17回目  
となる今回は、「世界で活躍した女性画家」という大きなテーマの下、18世紀に活躍したイタリアの画  
家ロザルバ・カッリエーラ、近代絵画の歴史に偉大な足跡を残した日本の洋画家、三岸節子とアメリカ  
を代表する芸術家、ジョージア・オキーフ、そして著名な日本画家、片岡球子の4人の画家についてご  
紹介します。

第1回 令和6年2月10日(土)

### 「パステルの女王、ロザルバ・カッリエーラ」

18世紀前半、ヨーロッパ中の王侯貴族がそのパステル画を求めた、イタリ  
ア人女性画家がいたことをご存知ですか？ロザルバ・カッリエーラ  
(1673-1757)は、当時普及しはじめた新しい画材、パステルを巧みに使いこ  
なして、油絵を凌駕する繊細優美な女性肖像画を描きました。日本で目にす  
る機会が少ない、その作品の魅力と、知られざる生涯について語ります。

〈プロフィール〉

1979年、大阪府生まれ。2005年、大阪大学大学院文学研究科(前期)修了(美術史学専修)。2005年より名  
古屋市美術館に勤務、「視覚の魔術 だまし絵」(2009年)、「上村松園展」(2013年)、「カラヴァッジョ  
展」(2019年)などの企画展を担当。栄中日文化センター、四日市市立博物館、愛知学院大学などで講演。



講師：保崎 裕徳氏  
(名古屋市美術館学芸係長)

第2回 令和6年2月17日(土)

### 「節子の花、オキーフの花」

コレクション展「花より花らしく」に合わせて、三岸節子(1905-1999)  
の花の作品を紹介し、その特徴と変遷をたどります。また、意外にも、三  
岸節子といくつかの共通点のあるアメリカの芸術家、ジョージア・オキー  
フ(1887-1986)を取り上げ、それぞれの画家が花の絵に込めた思いや作品  
が生み出された時代背景について考察します。

〈プロフィール〉

愛知県生まれ。東京外国語大学フランス語学科卒業。アメリカウエイン州立大学院美術史学科修士課  
程修了。専門分野は、20世紀のアメリカ美術史、主に抽象表現主義を研究。教育普及活動、とりわけ  
ギャラリートーク・対話型鑑賞に興味を持つ。名古屋市美術館、岐阜県美術館、「国際芸術祭あいち  
2022」にて、ボランティアとして計70回ほどの対話型鑑賞(日本語、英語、仏語)を実践。



講師：恒川 明美  
(当館学芸員)

第3回 令和6年3月16日(土)

### 「片岡球子とその時代——「面構」を中心に」

日本画家・片岡球子(1905-2008)の「面構」シリーズは、1966年から2004年ま  
で計44点が制作され、歴史上の人物を片岡独自の解釈・感性によって描いた作  
品として高く評価されています。一方、描かれる人物は一貫して男性でした。  
本講演では、片岡の生きた時代の背景、日本画をめぐる状況の変化と  
ともに、「面構」シリーズを中心にその作品群を読み解くことを試みます。

〈プロフィール〉

キュレーター／東北芸術工科大学芸術学部美術科日本画コース専任講師。世田谷美術館、太田市美術館・図書  
館の学芸員を経て2020年4月より現職。1982年、群馬県前橋市生まれ。2008年、明治学院大学大学院文学研究  
科芸術学専攻博士前期課程修了。「現在」の表現をベースに据えながら、ジャンルや歴史を横断するキュレ  
ーションを得意とする。



講師：小金沢 智氏  
(キュレーター／東北芸術工科大学専任講師)